

星屑

June 05

No. 363



平成 17 年度通常総会記念写真 詳細は記事参照

熊本県民天文台

平成17年度総会報告

H I G E

平成17年5月8日(日)午前10時から、今年も熊本県民天文台通常総会が、城南町の火の君総合文化センターで開催されました。NPO法人になってから2度目の通常総会ということで、スムーズな運営になりました。

司会は「鶴島さん」



今回の総会の司会を担当するのは、熊本大学天文部部長の「鶴島さん」でした。当日開会直前の打ち合わせにもかかわらず、落ち着いた司会ぶりで開会を宣言しました。



その後、艶島台長の挨拶が続きました。昨年の活動を振り返りながら、今年度に向けての決意が伝わってきました。

議長は「西嶋さん」



今年の議長は会場からの推薦で「西嶋さん」にお願いすることになりました。昨年は都合で議長をできなかったために、今年はその雪辱戦(?)になりました。

早速議事に入り、定足数の確認をおこないました。この日の総会の出席者は21名、委任状の提出が12名あり、合計33名の出席ということになりました。51名の正会員数の過半数を満たしていたので、総会は成立しました。

最初の議案は2004年度(平成16年度)事業報告等に関する件でした。艶島台長から、昨年度の事業内容についてプロジェクターを使って簡潔に説明がされました。詳し

い内容については、総会議案書をご覧下さい。活動の輪が、次第に大きく広がっているようすがうかがえます。



その後、小林昌樹氏から昨年度の会計報告がなされました。会計監査について元島氏から報告があり、スマートにまとまった会計書類だったとの評をいただきました。



その後、この議案が承認され、次の議案へと移りました。平成17年度の事業計画等に関する件です。最初に艶島台長から事業方針・事業計画について提案がなされました。今年度は、昨年度に引き続き、様々な活動を作り出していく方針で、そのための環境整備を行いたいということが提案されました。

その後、今年度の収支予算書が小林昌樹氏より提案されました。この中で、九州労金から補助金20万円を受けたことが報告されました。これは、昨年度末に申請をおこなっていたもので、天文台用の一眼デジタルカメラ購入に充てるためでした。幸い手続き等が早く終わり、総会当日に皆さんに披露されました。



このほか、天文台の建物の補修や改造など行い、機器の整備も進めて、使いやすく充実した活動を長く持続できようにしたいという提案もありました。

特に異論もなく承認され、役員の選任になりました。これも提案されたとおりに承認され、議事録署名人の選任を終えて、無事にすべての議事が終了しました。

記念講演は「影山さん」

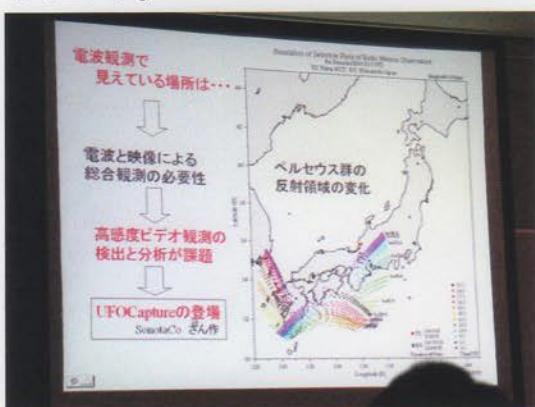
流星の自動観測システムについて

今年の総会の記念講演は、流星の観測を精力的に進めている「影山さん」にお願いしました。電波観測で長年データを集められて、天文

台のメーリングリストでも、流星群が活発な動きを見せるときによく報告をしていただいていました。



しかし、最近CCDカメラとパソコンを組み合わせ、さらに自動解析ソフトを使った自動観測システムを構築され、実際に運用を始められました。少しでも画像の中に前とは違う画像の変化があれば、その前後数秒間の動画を自動的にパソコンのハードディスクに保存してくれというものです。



今までだと、ビデオの画像を人間の目で確認しながら、一つ一つ記録していくしかなかったのですが、それが観測画像を記録しながら自動的にできていってしまうのです。実際にこのシステムを使って記録された画像を見ながらの講演は、とても分かりやすいものでした。時代が大き

く変化してきていることと、昔からの夢が現実のものになっていくその時に居合わせた興奮を感じました。



このシステムも、意外と安く構築できることが分かり、学校の天文部や科学部の活動に使えないだろうかという議論もおこりました。熊本県内でもう一ヵ所でも観測を始めると、現在の影山さんのデータと併せて解析でき、より多くの情報が得られることになります。今年度の課題の一つになりました。

記念撮影

恒例の総会後の記念撮影、今年は中尾富作さんが撮影してくれました。今回は、新しく購入されたキャ



ノンのイオスキスデジタルNを使っての撮影でした。その後、しばらく天文台で購入したキャノンの一眼デジカメ イオス20Daをみんなでさわってみたり、それぞれの機器を紹介しあったりしながら談笑の時を過ごしました。

ロケット発射！

この日のもう一つの目玉が、中尾のびた氏がお世話してくれたモデルロケットの打ち上げでした。前回の試射では、本当にびっくりするくらいのスピードで高く飛び上がり、びっくりしました。今回は、新たにエンジンを取り寄せ再び打ち上げをしようということになりました。



天文台がある塚原古墳公園は、とにかく広い芝生の広場ですから、ロケットの打ち上げには最適の場所で

す。早速火の君総合文化センターから古墳公園へと移動し、打ち上げの準備に取りかかりました。みごとな打ち上げで、大きな歓声が上がりました。しかし、2度目の打ち上げでは木に引っ掛かってしまい、松野さんが木に登って取ってくれました。



その後、公園内の東屋に場所を移して昼食をとりながら、自己紹介をしました。新しい仲間が増えて、楽しい時を過ごしました。

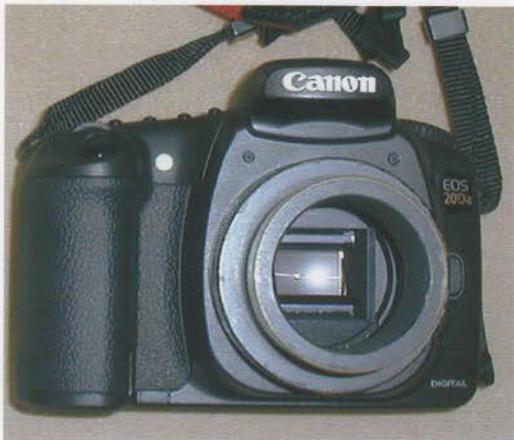
最後に、天文台で中尾富作さんを講師に「デジ一眼写真画像処理講座」が開催されました。様々なテクニックが披露され、参考になりました。その成果は、天文台のHPに着々と反映されていっています。

こうして、長い一日が終わりました。久しぶりに楽しい総会の一日でした。



5/3 EOS 20Da が導入されました！

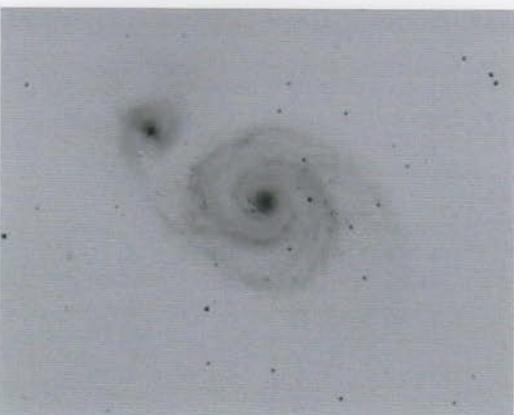
テスト撮影と望遠鏡活用への改修計画について



上：ボディーと直焦点アダプター



上：コントローラ 下：M51（テスト撮影）



予想より早く入荷！

待望の一一眼デジカメが天文台に導入されました！

天体画像撮影用にチューンアップされた一眼デジカメとして好評を博しているCanonのEOS 20Da、天文台に導入する計画が進み、「ろうきん」の助成話も決まって、先月、カメラのキタムラに発注していました。何しろ人気先行で、「受注後納品までは早くて2か月程度」「早めの受注でも納品は6月末頃」という見込みでした。

数名の観測熱心なメンバー達は、7月4日にテンペル彗星に銅製の突入機を打ち込むスターダスト計画の実施日に間に合えば、彗星の増光など太陽系の原初物質の謎にせまる衝撃的なシーンの撮影も可能ではないかと、文字通り指折り数えて待っている毎日でした。

それが、連休半ばに届いたのですから私達にも嬉しい誤算、早速テスト撮影を行い、撮影結果の速報画像を添えて天文台の総会でのお披露目となりました。

「Hα線」帯域の感度アップなど

EOS 20Da が人気なのは、赤い散光星雲など宇宙に漂う水素ガスの赤い輝きをとらえる感度が、通常の機種より4倍程度高いこと。しかも、一般撮影にも使用できるなど、天文専用改造機とはひと味違った設計であること。液晶画面に画像を表示しながらピント合わせのできる「スルー画出力機能」を持っていること。メーカーによるチューニングで安心して使えること。などなどカタログスペックは魅力たっぷりです。

テスト結果は？？

で、実際はどうなのでしょうか？皆さんも気になりますよね？

一言でいうと、「驚くほど手軽に天体画像が撮影できる！」です。詳細な報告や撮影した画像などは次号に掲載することになるでしょうが、9等代の系外銀河が2分～3分露出程度の露出でも撮影できる。同程度の明るさのテンペル彗星も見事に撮影成功、更に現在13.8等級の冥王星も2分露出で鮮明にとらえているなど、なかなか楽しい性能です。乞うご期待！ですね・・・

バルブ撮影もコントローラで

カメラ本体のシャッターでは、30秒までの露出が制御できます。更に、バルブ撮影やピント合わせ時のスルー画出力は簡易型のコントローラを使ってシャッター制御ができるようになっています。簡易コントローラーとは、つまり電子式シャッターレリーズです。カメラの望遠鏡への取り付けは、防塵用に保護フィルターを組み込んだ直焦点アダプターをEOS 20Da用に専用で準備しました。カメラボディー内へのゴミの進入を防止するため、当面は直焦点撮影専用での使用を想定しています。防塵フィルターの組み込みがTリング内にではなく、直焦点アダプターとTリングとの間に挟み込んで装着されているからです。惑星撮影用のアダプターについては今後考慮することになります。惑星撮影は、ビデオとレジスタックス処理でと目的別に使い分けることになるかも知れません。

現在、天文台では、EOS用のカメラレンズを保有していません。会員の方々もニコンのレンズを保有する方が多いようです。そこで、ニコンレンズをEOSマウントに取り付けできる変換アダプターも入手手配中です。この変換アダプターを使えば、一眼レフ用の交換レンズと組み合わせ、望遠鏡の鏡筒バンド部に同架して手軽に星座写真や星野写真を撮影できるようになるでしょう。他の一眼デジカメで天の川の撮影にチャレンジした会員さんの報告では、数分間の露出で驚くような見事な画像を撮影できており、20Daでは更にすばらしい画像を!という期待が高まっています。

望遠鏡と移動屋根の改修作業（続いて計画中）

楽しく活用したいです！

せっかく導入した一眼デジカメ、ぜひ皆さんに楽しく活用していただきたいと思います。そのために現在計画しているのが移動屋根の開口部分を広げる「改修工事」などです。先日（5月8日）の総会では、そのための予算措置を可決済みですが、14日にはトーカアバウトと合わせて理事会を開催、具体的な改修や補習の程度、時期などについて決定することになっています。



左の写真（上）が外から見た移動屋根の開口部分。普段は鉄製のドアが閉まっていて、屋根をスライドさせる際には室内側に開いて望遠鏡をかわしています。

左の写真（下）は、室内側から見たところです。開口部が望遠鏡をかすめるようにギリギリでかわしているのが分かると思います。このため、望遠鏡の上部にカメラや観測装置を取り付けることがとても難しかったのです。今回の改修では、望遠鏡の右側に大きく開口部を広げ、ドアを作り替える予定でいます。こうすることで、望遠鏡の鏡筒バンド部に、小望遠鏡や観測装置、あるいはそれらの取り付け金具などを常設できるようにします。



改修が終わると、観測機器やカメラなどの取り付けと撤収がとても簡単にしかも安全に行えるようになる予定です。こうやって天文台が使いやすくなると、大勢の会員さんや来台者の方々にも多大な便宜が図れるようになるでしょう。天文台で撮影される画像が飛躍的に増えると、運営も楽しくなります。皆さんもどうぞご来台ください。運営委員一同お待ちしています。

☆☆☆☆ ちょっと一眼

Poem & Illustration

いつの間にか季節は春から夏へ。天文台の一般公開の時間帯にもベガが見えてくるようになりました。

とは言うものの、まだまだ春の星座たちは主役の座を譲る気はなさそうです。

入梅宣言がもう目の前に迫っているようですが、いましばらく春の大曲線上の星やその周辺の星雲星団を楽しみたいですね。

今回のポエムのテーマはかんむり座です。うしかい座・ヘルクレス座・へび座に囲まれた小さな星座で、あまりメジャーではありませんが、ゲンマ（宝石）と呼ばれる2等星を中心に、4個の4等星（と、おまけの5等星2個）がぐるりと輪を描くように並んださまはティアラそのものでなかなか美しい星座だと思います。



コロナ・ボレアリス

夜明け

取り残されるなんて思ってもみなかった
春の日々の

途方に暮れた一日は太陽と一緒にやって来た

明るい悲しみ と

乾いた風の歌を誰かが評していたが
こんなにも空が青く美しいという不条理

問題を解決するための糸はもう使い果たしてしまった

だからといってキッチンドリンカーになる というのも
あまりに短絡的なので
ディオニソスの誘いは丁寧にお断りし

不条理は不条理のままで飲み込んでしまえば
やがて一日は終わる はず
手を伸ばし 輝くゲンマに指を走らせて約束の印をなぞり

眠れない夜

薄明が始まつた空の西の端には
アリアドネの冠が引っかかったまま



By Dio



2005年3月の県民天文台～運営日誌より～

開台率11日/12日=91.6% 一般来台者数50名 会員来台41名

日付	天気	来客数	担当運営	記事
4日 (金)	うす曇	0	西嶋	晴れてるようでうす曇、シーイング悪くさびしい 一夜・・・ 一応土星とM42撮影（西嶋）
5日 (土)	雪	26名	T S U、中島、中尾 の、鹿釜	緑の少年団より来台。電子紙芝居による解説19： 00～20：30 社協のバスで豊野少年自然の家から。雪がひどくて ちょっと心配でした。（中島）
6日 (日)	晴	九東大から 白鳥さん+ 学生2名	T S U、小 林M	デジカメ、ビデオ撮影会。
10日 (木)	くもり		T S U	豊野の緑の少年団から指導の方がお礼に見えられ ました。（T S U）
12日 (土)	くもり	九東大から 白鳥さん+ 学生1名、 熊大天文部 2名	艶島、小林 M、西嶋、 松本、中尾 の、鹿釜	トークアバウト。 ・5/8の総会について ・空気望遠鏡
13日 (日)	くもり	なし	艶島、高 田、小林ま	西嶋、富永（貴）わずかな雲の切れ間で月を持 ちで撮影。（小林ま）
18日 (金)	快晴□	2名	小林J、西 嶋、松本	M42、リゲル、ベテルギウス、シリウス、土星、 木星、月 ギリギリのかけ込み来台のカップルさん、女性は ここができたころ来た以来とのこと。土星の輪や つきのクレーターなど楽しまれました。残念なこ とに今日はシーイング&シンチレーションいまひ とつでしたが・・・ デジカメで手持ち撮影（月、土星、木星、M42、 シリウス）（西嶋）

日付	天気	来客数	担当運営	記事
19日 (土)	晴	4名	中島、中尾 の、鹿釜	<p>土星、木星、月、水星、M42</p> <p>ケータイで土星、月、木星と撮っていただきました。+Dioさん</p> <p>朝から屋根駆動部の改修、ワイヤー交換、屋根防水補修～13：30 ヒゲ+TSU（ヒゲコンビ？）</p> <p>土星、月、木星をビデオ撮影。アンタレス食のテストをしようと思ったら雲がでてできずじまい。食は0h30m～1h30mくらいだけアントレスの高度は低いです。小林ま（中島）</p>
20日 (日)	くもり のち晴	ボースカ ウト宇土第 1団10名	艶島	<p>シリウス、土星、オリオン大星雲、木星</p> <p>最初は雲が多くて「こりやダメかも」と思っていたが、晴れ間もあるので観測室へ。しばらく雲が広がったりしたが、あとから全天晴れ！子供たちも指導者たちも大喜びでした。</p> <p>九州東海大の野田さんが卒業の挨拶に来台されました。空気望遠鏡について感想など。（艶島）</p>
25日 (金)	快晴	2人	西嶋、小林 J、中尾 T、艶島	<p>M42、土星、木星</p> <p>透明度抜群、でも気流あり（西嶋）</p>
26日 (土)	くもり		艶島、小 林、高田	昼間13：30～16：40パレアで熊本県NPO活動発表会発表6団体に選ばれ、2番手に発表しました。終了後たくさんの団体から「天文台にしたい」「天体観察の指導をしてほしい」とか「講師として呼びたい」とか声をかけられました。（艶島）
27日 (日)	雨	川野さん	艶島、中島	<ul style="list-style-type: none"> ・望遠鏡駆動装置の改修作業 ・望遠鏡自動導入システムの実演と話し合い
29日 (火)	晴れ		艶島	<p>午前：案内看板たての地主了解</p> <p>午後：コントロールBOX用フック取り付け、観測室壁照明スイッチ取替え、マニュアルをパウチ</p>

日付	天気	来客数	担当運営	記事
30日 (水)	はれ?		小林ま、西嶋	アンタレス食ビデオ撮影。一応写ったというところでし た。薄雲があって食のはじめはぼけぼけでした。新コン トローラ快適です。立派な説明書もとどいてます。カメラ の忘れ物あり。 手持ち:土星、木星、月+アンタレス ビデオ:土星、木星

2005年4月の県民天文台～運営日誌より～

開台率10/14=71.4% 一般来台者数34名 会員来台32名

日付	天気	来客数	担当運営	記事
1日 (金)	薄曇	0	小林J、西嶋	薄雲越しに星が見えます。とってもいやなパター ン。どうせなら、すかっと晴れるか、おもいつき り曇るかどっちかにしてほしい。(西嶋) 一応土星、木星、シリウス
3日 (日)	晴れ一 時雨の ち曇り	0	艶島	夕方一時雨、雷も!その後急に晴れ間一曇りと天 気が急変。夕方業者さんに来てもらってスライデ ィングルーフ南側の扉を改修する為の見積を依 頼。ついでに北側の小さいアルミドアの改修と屋 上防水工事についても。10年以上経ってあちこ ち傷んでいるので少しおかねがかかるなあ!
8日 (金)	晴れ曇 り	5人	小林J、松本	M42、土星、木星、M104etc... 熱心な子供さん2人来台。近いうちに今度は月を 見に来ますとのこと。

日付	天気	来客数	担当運営	記事
9日 (土)	はれ	2名+学生 2人	中島、松本、鹿釜	M42、土星、ベテルギウス、シリウス、木星、ミザールなど TalkAbout 艶島、小林J、小林M、西嶋、富永、鹿釜、松本、中島、学生2人
16日 (土)	晴	6名+熊大 天文部1 名	小林J、艶島、中島、 中尾TOM MY、松本、鹿釜	テンペル彗星、木星、月、土星、シリウス 透明度がよく、月がきれいでした。
17日 (日)	晴	2名+渡辺 さん (崇 城大)	艶島、高田、小林マ	昼の部：モデルロケット打ち上げ 艶島、中島 約70名 公園内イベント広場 で3機打ち上げ成功 月、木星、土星
22日 (金)	晴？	O (白鳥 先生)	西嶋、艶島	つきと木星が接近・・・ということで、撮影に挑 戦してみましたが難しい！！ 白鳥先生がD70で撮影練習（？）それにして も、黄砂と薄雲で晴れてるようですがっきりしない 空です。（西嶋）
23日 (土)	晴	家族一組	鹿釜、松本	天候は昨日と同様でした。しばらく続きそうで す。
28日 (木)	晴		松本、川端	ひさしぶりにおじやました。「簡単星シミュ レーション」サンプルでおいときます。ご利用く ださい（川端） 草刈もそろそろ・・・松本
29日 (金)	晴	9名	小林J、西 嶋	土星、木星、シリウス、ベテルギウス、ミザール とっても熱心なファミリー3組でした。とっても 喜んでいただきました。（「土星や木星がこんな に見えるなんて」） 例によってデジカメで土星、木星（西嶋）

B5のたわごと

暖かいというか、日中は暑いくらいの毎日ですね。特に熊本は春が無いとも言いますし、季節感が、もう夏?という感じです。しかし、肝心のお天気ですが、なかなか晴天になりません。五月晴れは何処?って感じです。なので、天文台で購入した、新しいデジ一眼の本領発揮が出来ずにいます。天気ばかりはどうしようも無いので、後は正に天まかせ。今年は梅雨入りも早そうで、またまた暑い夏がやって来そう。と言うことは、大型台風の発生も昨年なみ?いや、それだけはもう勘弁してほしいです。(▷_◁)

☆6月の天文現象&行事☆

- 1日(水) こぐま座Uが極大(周期331日 7.1~13.0等)
- 3日(金) はくちょう座RTが極大(周期190日 6.0~13.1等)
- 5日(日) しし座Rが極大(周期310日 4.4~11.3等)
129P/Shoemaker-Levy3彗星(周期7.2年)が近日点通過(2.8069233天文単位)
芒種(ぼうしゅ…芒(のぎ))のある穀類の種子を蒔く大切な時期)
- 6日(月) 木星が留
- 7日(火) 新月(06:55)
おとめ座RSが極大(周期354日 7.0~14.6等)
- 11日(土) 入梅 トークアバウト(天文台にて 20:00~ 変更の場合あり)
- 14日(火) 寅王星が衝(13.8等 視直径00.1")
- 15日(水) 上弦(10:22)
- 16日(木) 20時:宵の西天で月と木星(-2.1等)がならぶ
ヘルクレス座Tが極大(周期165日 6.8~13.7等)
- 21日(火) P/1983V1(Hartley-IRAS)彗星(周期21.5年)が近日点通過
夏至(げし…北半球では最も昼が長く、暑気も厳しくなる)
- 22日(水) 満月(13:14) 正中高度が今年で最も低い満月、熊本:28度
昼間の太陽の高さと比べて見ると、かなりの違いが解りますよ
- 27日(月) はくちょう座xが極大(周期408日 3.3~14.2等)
00時:P/1983V1彗星(10等)と、ペルセウス座の二重星団NGC869が最接近
- 29日(水) 下弦(03:23)

会費納入のお願い!

新しい年度が始まりました。今年の会費納入をお願いいたします。
正会員 8,000円 友の会 5,000円
下記 郵便振替口座をご利用下さい。

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2005年6月号 通巻363号
発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226
熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台
TEL 0964-28-6060
振替口座 01700-5-105697
NPO熊本県民天文台事務局
ホームページ <http://astro.magma.ad.jp/>